

## のぶちゃんのべすとしよっと

### 世田薬師「きょうり封じ」

土用の丑(うし)の日である7月21日きゅうりを身代わりに病気を封じ込めて健康を願う「きょうり封じ」が、西条市楠の世田薬師でありました。江戸時代から同寺で続く伝統行事で、「きょうり封じ」を3年続けると病気の「ね」が切れると言い伝えられています。

身近なきゅうりを使った珍しい行事ですがご存じでしょうか。境内のきょうり塚に埋めていく様子を近くから撮影することができました。きゅうりの緑、着物の黄と紫のコントラストが鮮やかで、人の動きも感じられる1枚です。今後も、四季折々、地元の皆さんになじみのある行事や風景などをお伝えしていけたらと思っています。



📷 オンリーワン 山内信子

# オンリー



バリアフリー  
ペーパー

秋号

令和2年10月28日発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障がい当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、共同で作成したものです。

暑かった夏もやっと終わり、だんだんと涼しくなってきましたね。9月の上旬のことですが、仕事で松山へ研修に行ってきた。西条市内の障がい者施設の職員さんと隣の席になりました。(隣といってもソーシャルディスタンスで2メートル離れていましたけどね)「オンリーワン見ているよ。記事を書いている〇〇君知ってるよ」と言われてとても嬉しかったです。「記事を書いたり写真を撮ったりとみんなで工夫して頑張っています。」とお伝えしました。

(支援センター 平井)



## 僕のつぶかき

紅葉が綺麗な季節になりました。私はもっぱら食欲の秋ですが、皆様はどのような秋をお過ごしでしょうか？

今回紹介するラーメン店はラーメンショップです。色んな所にあるので知ってる方も多そう。私が行った所は東予店です。

私が頼んだのはネギラーメン。感想は、あっさりとした豚骨スープともっちりしたストレート麺。載せられたネギは量があり、ゴマ油で炒められてるのかシャキッとした食感と豊かな香りが楽しめます。豚骨スープとネギと一緒に食べると口の中でゴマのkokoroが混ざるので豚骨スープをより美味しく味わえます。チャーシューは3枚入ってました。肉は柔らかく、味わいも良く、サイズも小さめなので食べやすいです。

では、またつぶやく機会があれば紹介します。

夏から秋となり急に気温も変わりましたし、体調を崩さないように食事を楽しみたいところです。



### ネギラーメン

写真ではチャーシューが見えませんが、ネギの下に隠れていました。(\*´▽´)

(オンリーワン 今城 駿)

## 編集後記

皆様のおかげでこの度、秋号を発刊することができました。ぴのきおさん取材したオンリーワン編集委員に話を聞くと子どもさんの楽しく遊んでいる様子が印象的で、「ころがスイッチ」というピタゴラスイッチのよう玩具で遊ばせていただいたそうです。さて皆さんはぴのきおの記事の中にあるイラストのぴのきおを全て見つけられたでしょうか。ぜひ見つけてみてください。これから寒くなり新型コロナだけではなくインフルエンザにも気を付けなくてはならないと思います。

皆様も元気にお過ごしください。

(オンリーワン 黒河 亮)

## 障がい者パソコン講座を開催中です



6月から開催予定だった障がい者パソコン講座ですが、新型コロナウイルス感染予防対策で会場が使用出来ず、7月から開催することになりました。密回避のため室内に入るには人数制限がありました。全体参加者を2グループに分けて実施していましたが、残念ながら一人あたりの受講回数も減ってしまいましたが、ほぼマンツーマンで手厚く対応しています。また講座中はマスク着用はもちろん開始前には検温、手指消毒を、講座終了後には触れた机、椅子、キーボード、マウス等のアルコール消毒を行っています。

今回の参加者の中には、「パソコンは持っているが、インターネットで調べたいことを検索する時に使用するのみ。ワードやエクセルは用が無いので使うことはない」という方がいらっしゃいました。

わかる、わかるよ、わかりますよ～ (\*´▽´)ウウンでもね、そんな方にこそパソコンの便利さを理解し、操作方法を覚えていただきたいと思っています。

それが「障がい者パソコン講座」なのです。



真剣に取り組んでいます。皆さんいい眼をしていますね♪

休憩時にはパソコンから離れ公民館のロビーで、他の教室から流れる詩吟や琴の音を聞きながらおしゃべりをしています。



## イラストコーナー



題名：秋  
作者：山内慎介

秋をイメージして描きました。もみじは、葉っぱの形や色合いなどを考えながら丁寧に描きました。うまく表現できたと思います。



発行：西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）

編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布 606 番地 1 西条市東予総合福祉センター内

TEL：0898-64-2600 (代) FAX：0898-64-3920 E-mail：soudan4-saijo@saijoshakyo.or.jp

次回 1月発行

今年4月20日にオープンした 放課後等デイサービス

# “放課後クラブ ぴのきお おおまち”

を訪問しました(\*´▽`\*)



## ぴのきおの名前の由来

社長の名前が沖野さんというので、<sup>おきの</sup>沖野P（プロデュース）を逆から読んで、ぴのきおと名付けられたそうです。

**放課後等デイサービス**とは、学校在学中の支援の必要な子どもさん達に対して、放課後や長期休業中（春・夏・冬休み）などに個別課題や集団生活を通して、**安心して楽しくのびのび過ごすことができる場所**です。

## 主任の森實さん

主任・児童指導員の森實さんにお話を聞かせていただきました。スタッフは現在、男性3名、女性3名の6人で対応しているそうです。

ぴのきお利用の対象児童は、小学1年生～高校3年生までです。現在登録者は20名で（ほとんどが男の子との事です）1日7、8名程度が利用しています。低学年の子どもさんが多く、西条市や一部新居浜市からも利用されています。

オープンが4月ということでしたが、今年は新型コロナ感染拡大防止策で、色々な行事等が思うようには出来なかったとのことです。“ぴのきお新居浜”と合同でバザーを開催したり、“風の杜カフェ”にランチへ行くなどの工夫をおこなってきたそうです。

“風の杜カフェ”←以前オンリーワンでも紹介しましたね。忘れた方は平成30年春号を読み返してください。なお、過去のオンリーワンは社協HPからでも見ることができます。(^^)/



学生時代を思い出すような、懐かしい机と椅子です(^.^) ここはやはり「学習の場！」なぜかピリッとした空気を感じられました。(まだ人が居なかったからかもしれませんが…)

プライベートでは愛媛マラソンに参加されるなどのスポーツマンですが、名誉の(?)負傷中にて松葉杖で対応してくださいました。

お大事に!(;´▽`)

※撮影のためにマスクをとっていただきました。



お話を伺った相談室には、自己紹介シートが壁いっぱいには貼られていました。それは利用している子どもさんたちだけではなく、スタッフの皆さんの分も貼られていました。名前から始まり、好きな色、好きなお話、好きな動物などの質問に答えが書かれていて微笑ましく読ませてもらいました。将来のゆめは?の質問に対して「ぴのきおではたらく」という頼もしい回答もありました。子どもさんたちにとって居心地のいい場所なんだろうなと感じさせられました。



学習室にはおもちゃ銀行紙幣を使って、お金のやりとりを練習するコーナーがありました。そして、給料袋には“社長給料 980円”と、書かれていました。

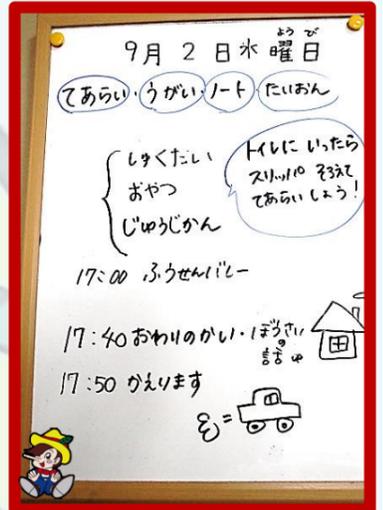
(\*´艸`)



お迎えは個々の終業時間に合わせて学校まで来てくれます。帰りも自宅まで送ってくれます。



その日の予定がホワイトボードに書かれています。衛生面の約束事やレクリエーションの内容が書かれていますね。スケジュールを掲示することは、子どもさんが見通しを持ち安心して過ごせたり、自主的に行動できることにもつながりますね。集中して宿題に取り組んでいる子どもさんの姿を拝見できました。



おやつは自分で選びます。駄菓子屋さんのように陳列されたお菓子は、10円～50円の値段がつけられています。写真の手前にあるお金の代わりにカラーコインを使って計算しながら100円分のお菓子を選びます。店先には並んでいませんがアイスクリーム(50円)もあるそうです。カラーコインでのお買い物をすませたら「いただきま〜す!!」その日の気分で選んだおやつ♪

お友達と一緒に食べるとおいしいですね。

(\*´▽`\*)

さて突然ですが、この『ぴのきお おおまち』の記事の中でイラストの『ぴのきお』はいくつあるでしょうか？ 正解は4面にあります。

住所: 西条市大町 267-3

電話: 0897-47-6275

利用時間: 平日(月～金) 11:00～19:00

土、祝、夏休み等 9:00～17:00

随時、見学受付中

## 取材後記

低学年の子どもさんが多いということで明るく元気な雰囲気でのデイサービスでした。ご苦労もたくさんあるかと思いますが、子どもさん達がいろいろな体験をして心豊かに成長していくことを願っています。

(オンリーワン 柳瀬修二)

## 投稿コーナー



刺繍 (ししゅう)

(画像ではわかりにくいですが、これは刺繍です)



作者 さいきくみ 佐伯胡桃

カッコいいものが好き、恥ずかしがり屋だが皆に愛されています。画用紙を前にすると、ペンで力強くカッコよく、時には可愛い「モンスター」を描きます。



アンギラー (かわいいモンスターです)

布を手にするるとオリジナリティあふれる刺繍やぬいぐるみを製作するなど多彩な才能を持っています。

制作しているときの表情は、にこやかで実に楽しそうです。